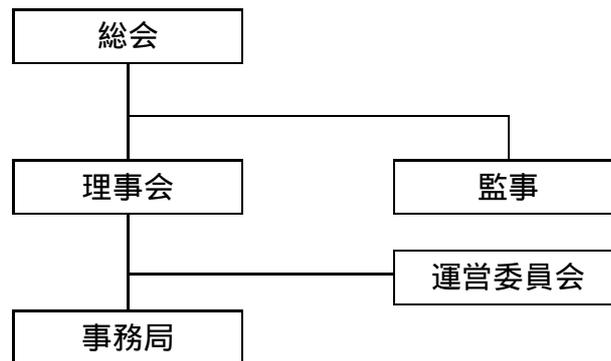


1 組織の概要と業務内容

日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC) は、コンピュータネットワークを円滑に運営するために必要となる各種の登録管理業務および情報提供業務を行なうための組織です。コンピュータネットワークが著しい速度で発展しつつある現在、その役割は極めて重大なものとなっています。特に、世界的な広がりを持つインターネット (The Internet) の運営に不可欠なインターネットドメイン名 (Internet domain name) と IP アドレス (Internet Protocol address) の日本国内における割当ておよび割当て情報公開の業務については、既に確実に成果を上げつつある他、コンピュータネットワークの国際的な広がりに対応するための国際調整業務、および将来の技術発展に対応した登録管理業務のあり方の検討作業を行なっています。

JPNIC はこれらの業務を行なうために、国内のネットワーク運営団体を会員として組織され、会員よりの拠出金と人材提供によって運営されています。

JPNIC の組織

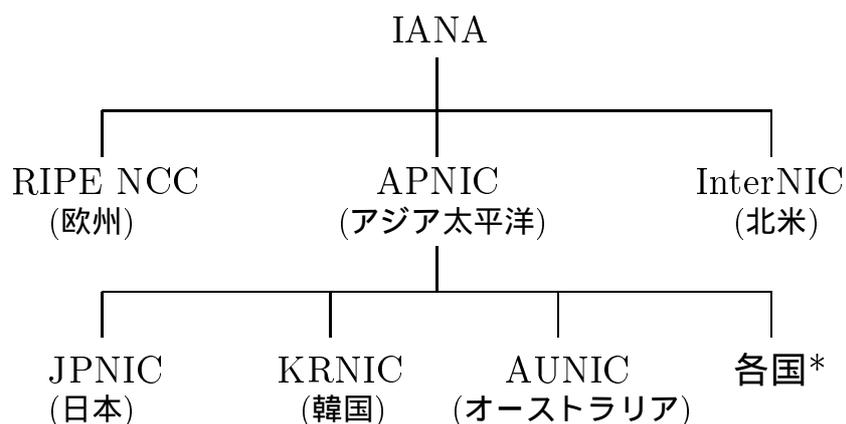


主な業務内容

- JP ドメイン名の国内における割り当て
- IP アドレスの国内における割り当て
- DNS (Domain Name System) の管理
- JPNIC データベース
- ネットワーク情報提供
- 国内の他組織との協力
- 国際協力

2 国際関係

国際的な NIC の関係



一番上に書いてある IANA は Internet Assigned Numbers Authority というインターネットソサエティの委員会で、IP アドレスだけでなくインターネットで使われる各種の番号やキーワードの割当調整を行っています。

IANA の下の段には RIPE NCC(欧州)、APNIC(アジア太平洋)、InterNIC(北米) のような地域の NIC が位置します。欧州では NIC とは呼ばずに NCC (Network Coordination Centre) という名称になっています。これら各地域の NIC でカバーできない国々は InterNIC が取扱っています。そのため InterNIC の分担範囲は北米だけには限りません。

さて、APNIC の下には JPNIC (日本)、KRNIC (韓国)、AUNIC (オーストラリア) のような各国の NIC が並んでいます。アジア太平洋では、このように country NIC が組織できている国はまだ数が少なく、その他の各国*の IP アドレスの割当は APNIC が直接行なっているのが現状です。

3 日本ネットワークインフォメーションセンター発足までの経緯

1980年代、日本において、計算機ネットワークに必要なネットワークアドレスなどの共有資源の割当や管理は、わずかな数の大学間の実験ネットワークとして始まった JUNET の管理者グループによってボランティア的な努力によって行なわれていました。

しかしながら、1990年代になると、ネットワークの加速度的な発達の中、有志によるドメイン名および IP アドレスの割当てと管理は限界に達し、割当て処理の渋滞はネットワークの発展を阻害し始めていました。

そこで、業務スタッフの確保、通信費やデータベース用コンピュータの費用など、増大し続ける業務を支えるための財政的な基盤を確立することが急務となり、また、同時に商業ネットワークの出現を間近にして、学術研究ネットワーク以外への対応も考える必要も出てきました。

そうした状況のなかで、各ネットワーク団体および学会の代表から構成される JCRN (研究ネットワーク連合委員会) では、各ネットワークプロジェクトの協力による公平で迅速な処理を目的とした体制にすべく各ネットワーク団体の協力のもとに 1991年12月に JNIC を発足させました。この JNIC が JPNIC の前身です。

約1年半の間、JNIC として活動した結果、ネットワークアドレスの割当や管理およびネットワーク情報の提供の仕組みと仕事量の見積りなどができ、また不完全ながらサービスとしても利用されてきました。

しかし、組織的な基盤、特に財政的な基盤を改善することがままならず、計算機ネットワークの発展を支えるために十分な体制の確立や、期待されている商用インターネットへの対応などが困難な状況にありました。

JNIC 運営委員会ではこのような観点から新たな組織化について検討を行ない、各ネットワーク団体にも意見を求めた結果、それぞれのネットワーク団体を会員とする任意団体を設立し、業務の継続とともに内容を充実させるべきであるとの結論に達し、日本ネットワークインフォメーションセンターを独立した団体として新たに 1993年3月に設立し、4月に第1回総会と業務開始に至りました。

また、新生日本ネットワークインフォメーションセンターは、他の国々との関係から、略称も将来の各国 NIC の設立をふまえ JNIC から JPNIC に改めました。

1996年8月

日本ネットワークインフォメーションセンター

東京都千代田区神田駿河台 2-9-18 萬水ビル 3F

Phone : 03-3219-1601

Fax : 03-5280-7199

日本ネットワークインフォメーションセンター